

令和6年度
養父市民アンケート調査結果報告書

養父市
経営政策・国家戦略特区課

令和7年3月

1 調査目的

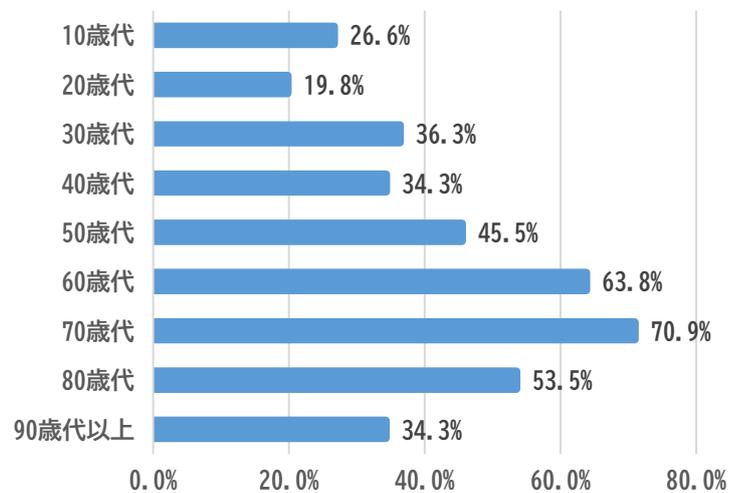
本アンケートは、「養父市まちづくり計画」で示している数値目標及びKPI（重要業績評価指標）の現状値の一部を把握するとともに、養父市民の「養父市での暮らしやすさ」や「市政に対する満足度」を把握し、今後の市政運営の基礎資料とするために実施したものです。

2 調査概要

調査対象	無作為に抽出した15歳以上の市内在住者3,000人
調査方法	郵送にて配布し、郵送回答またはウェブ回答にて回収
実施期間	令和7年2月7日～令和7年2月28日
回収数	合計1,361人（回収率45.4%） ※前回より4.2ポイント減少 （内訳）郵送回収1,150人（38.3%） ウェブ回収211人（7.0%）

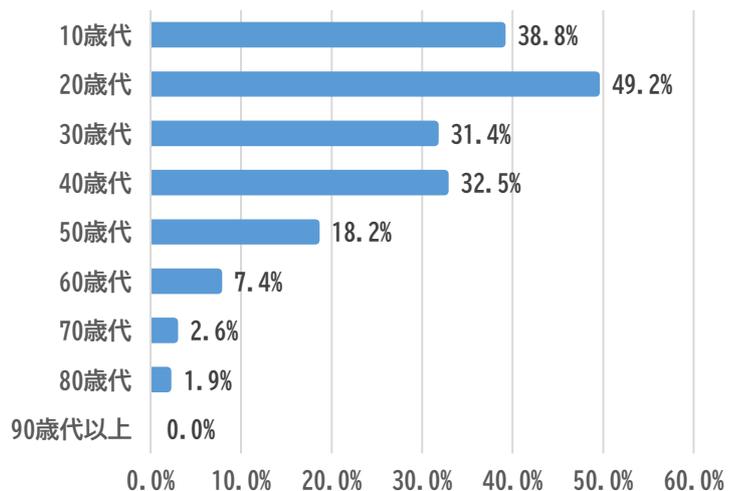
<世代別回収率> 単位：%

	配布数	世代別回収率
10歳代	184	26.6%
20歳代	318	19.8%
30歳代	377	36.3%
40歳代	466	34.3%
50歳代	422	45.5%
60歳代	442	63.8%
70歳代	382	70.9%
80歳代	301	53.5%
90歳代以上	108	34.3%



<ウェブ回答比率> 単位：%

	回収総数	ウェブ回答率
10歳代	49	38.8%
20歳代	63	49.2%
30歳代	137	31.4%
40歳代	160	32.5%
50歳代	192	18.2%
60歳代	282	7.4%
70歳代	271	2.6%
80歳代	161	1.9%
90歳代以上	37	0.0%



3 その他

結果の百分率は、小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%と一致しない場合がある。

4 調査結果

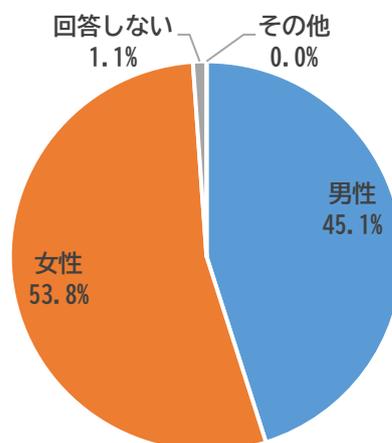
はじめに、あなた自身のことやご家族について

問1 性別をお答えください。

性別の回答者数は、男性 609 人 (45.1%)、女性 726 人 (53.8%)、回答しない 15 人 (1.1%) であった。

単位：%

男性	45.1
女性	53.8
回答しない	1.1
その他	0.0

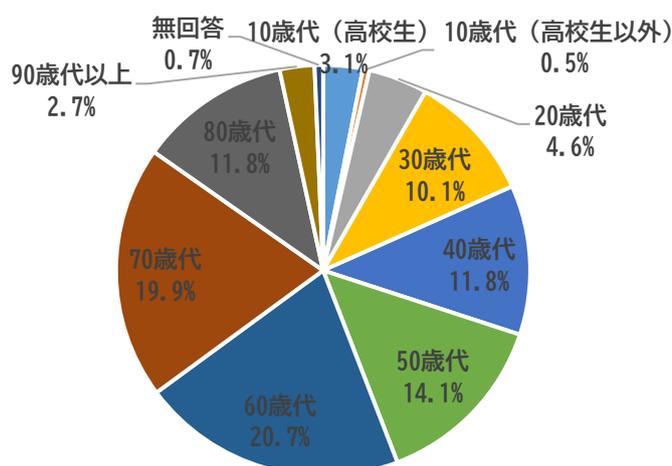


問2 年齢をお答えください。(令和7年1月31日現在)

年代別の回答者数は、10歳代（高校生）が 42 人 (3.1%)、10歳代（高校生以外）が 7 人 (0.5%)、20歳代が 63 人 (4.6%)、30歳代が 137 人 (10.1%)、40歳代が 160 人 (11.8%)、50歳代が 192 人 (14.1%)、60歳代が 282 人 (20.7%)、70歳代が 271 人 (19.9%)、80歳代が 161 人 (11.8%)、90歳代以上が 37 人 (2.7%) であった。

単位：%

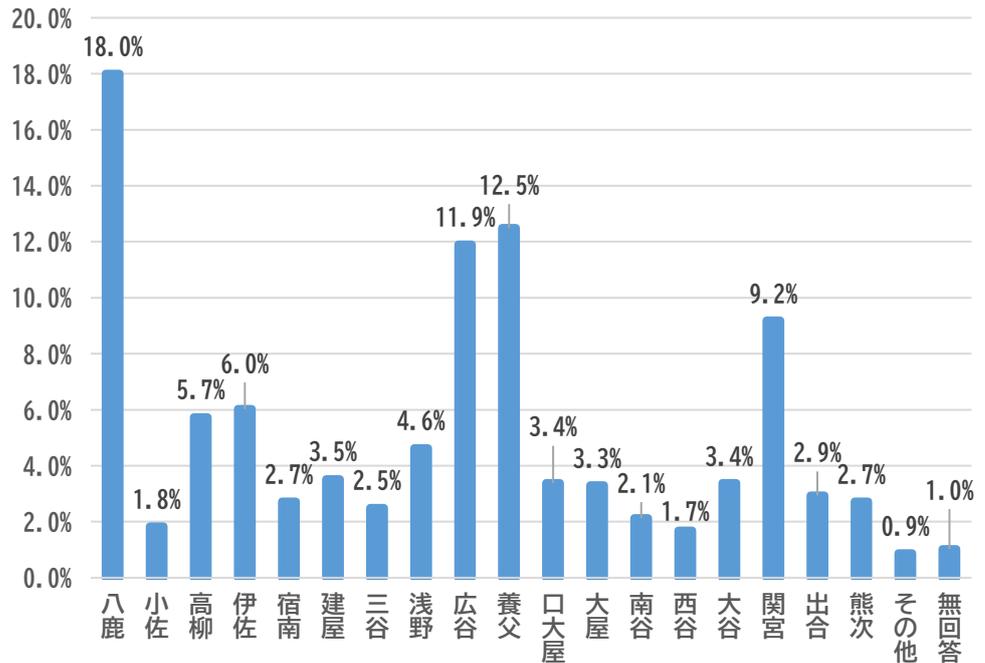
10歳代（高校生）	3.1
10歳代（高校生以外）	0.5
20歳代	4.6
30歳代	10.1
40歳代	11.8
50歳代	14.1
60歳代	20.7
70歳代	19.9
80歳代	11.8
90歳代以上	2.7
無回答	0.7



問3 あなたは現在どちらの地域にお住まいですか。(自治協単位)

単位：％

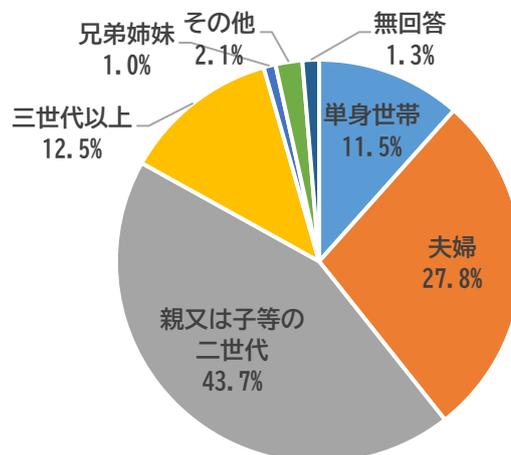
八鹿	18.0
小佐	1.8
高柳	5.7
伊佐	6.0
宿南	2.7
建屋	3.5
三谷	2.5
浅野	4.6
広谷	11.9
養父	12.5
口大屋	3.4
大屋	3.3
南谷	2.1
西谷	1.7
大谷	3.4
関宮	9.2
出合	2.9
熊次	2.7
その他	0.9
無回答	1.0



問4 あなたの「同居」している家族の形態はどれにあたりますか。

単位：％

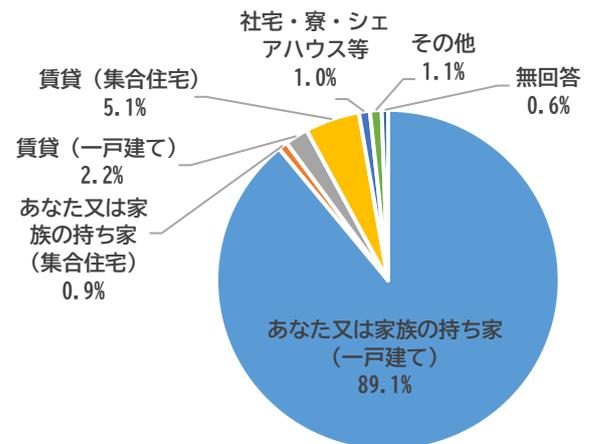
単身世帯	11.5
夫婦	27.8
親と子等の二世帯	43.7
三世代以上	12.5
兄弟姉妹	1.0
その他	2.1
無回答	1.3



問5 あなたのお住まいの居住形態はどれにあたりますか。

単位：％

あなた又は家族の持ち家（一戸建て）	89.1
あなた又は家族の持ち家（集合住宅）	0.9
賃貸（一戸建て）	2.2
賃貸（集合住宅）	5.1
社宅・寮・シェアハウス等	1.0
その他	1.1
無回答	0.6

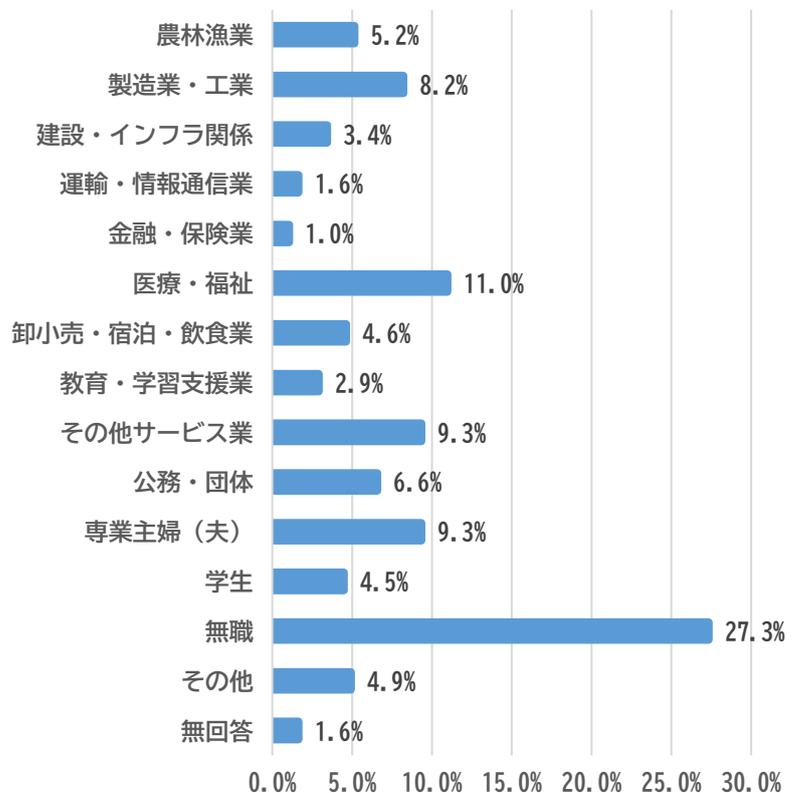


問6 あなたの主な職業をお答えください。

60歳以上の回答が多いため、無職の割合が高くなっている。

単位：％

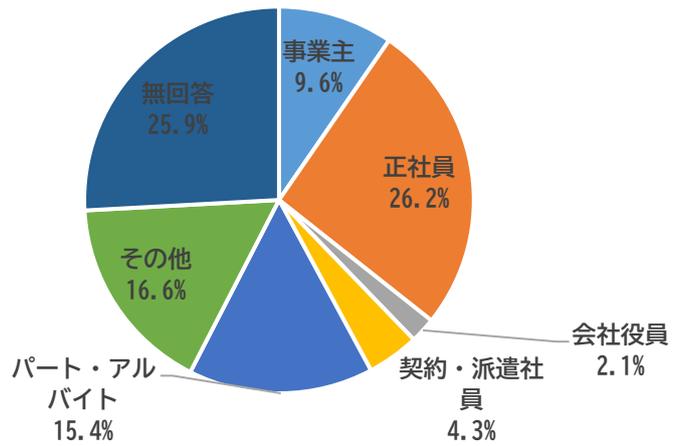
農林漁業	5.2
製造業・工業	8.2
建設・インフラ関係	3.4
運輸・情報通信業	1.6
金融・保険業	1.0
医療・福祉	11.0
卸小売・宿泊・飲食業	4.6
教育・学習支援業	2.9
その他サービス業	9.3
公務・団体	6.6
専業主婦（夫）	9.3
学生	4.5
無職	27.3
その他	4.9
無回答	1.6



問7 あなたはどのような立場で仕事をされていますか。

単位：％

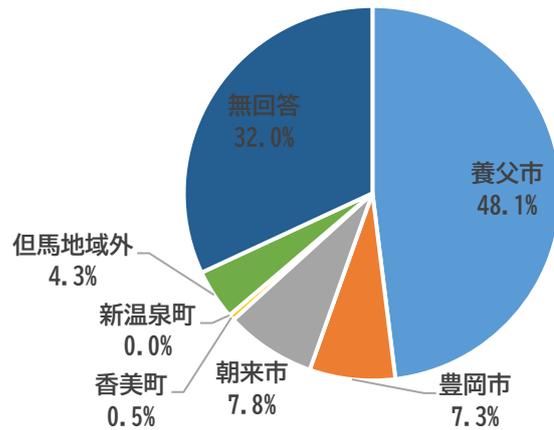
事業主	9.6
正社員	26.2
会社役員	2.1
契約・派遣社員	4.3
パート・アルバイト	15.4
その他	16.6
無回答	25.9



問8 あなたのお勤め先・通学先はどの地域ですか。

単位：％

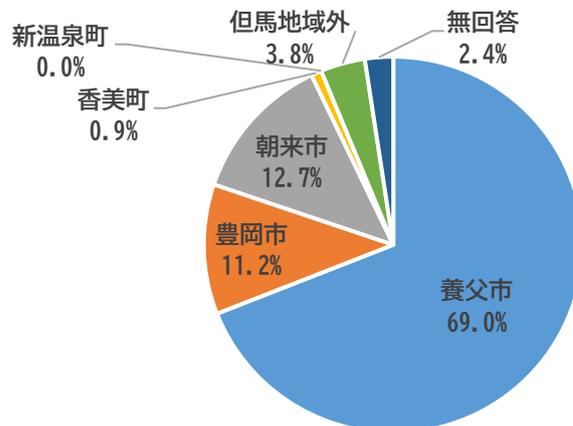
養父市	48.1
豊岡市	7.3
朝来市	7.8
香美町	0.5
新温泉町	0.0
但馬地域外	4.3
無回答	32.0



うち、勤めている人（主な職業のうち専業主婦（夫）、学生、無職と回答した人を除く）の割合

単位：％

養父市	69.0
豊岡市	11.2
朝来市	12.7
香美町	0.9
新温泉町	0.0
但馬地域外	3.8
無回答	2.4



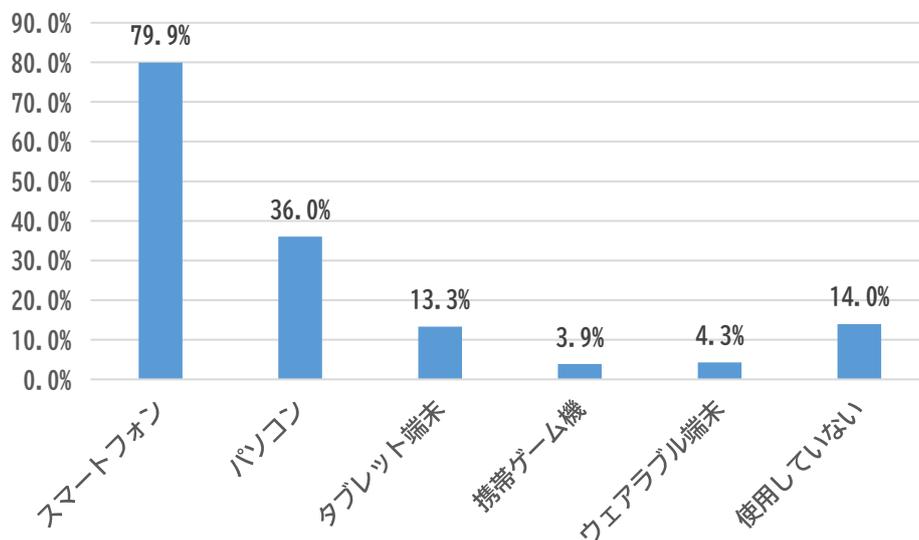
問9 次のうち、日常的に（毎日）使用しているデジタル機器をお答えください。

70歳代以下のスマートフォン使用率は平均して90%以上と高い。70歳代・80歳代のスマートフォン使用率は前回より4~7%程度増加している。ただし、80歳代以上からどれも使用していない割合が高くなっている。

<年代別>

単位：%

	スマートフォン	パソコン	タブレット端末	携帯ゲーム機	ウェアラブル端末	使用していない
10歳代（高校生）	95.2	35.7	40.5	14.3	7.1	0.0
10歳代（高校生以外）	85.7	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0
20歳代	96.8	52.4	34.9	14.3	9.5	1.6
30歳代	97.1	53.3	24.8	11.7	13.1	0.7
40歳代	96.3	50.0	15.0	5.6	6.3	1.9
50歳代	96.4	49.5	16.7	4.2	6.3	3.1
60歳代	87.2	38.3	11.0	0.7	2.1	9.2
70歳代	70.5	24.7	6.3	0.4	1.1	19.2
80歳代	40.4	9.3	0.6	0.6	0.0	44.7
90歳代以上	5.4	0.0	2.7	2.7	0.0	75.7
無回答	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
総計	79.9	36.0	13.3	3.9	4.3	14.0



養父市の暮らしやすさや今後の定住について

問 10 あなたにとって養父市は暮らしやすいまちだと感じますか。

暮らしやすいと感じている人（「暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」の合計）の割合が 54.8%（前回 57.5%）であった。

<年代別>

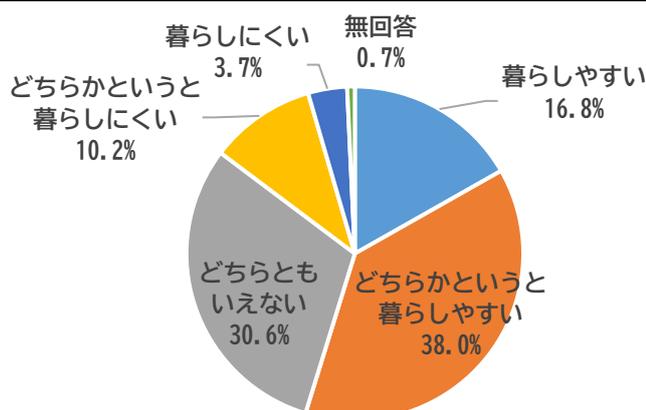
単位：%

	暮らしやすい	どちらかという暮らしやすい	どちらともいえない	どちらかという暮らしにくい	暮らしにくい	無回答
10 歳代（高校生）	40.5	21.4	23.8	14.3	0.0	0.0
10 歳代（高校生以外）	14.3	14.3	57.1	0.0	14.3	0.0
20 歳代	27.0	41.3	23.8	6.3	1.6	0.0
30 歳代	19.7	44.5	21.2	8.0	5.8	0.7
40 歳代	15.0	39.4	28.8	10.0	6.9	0.0
50 歳代	12.5	41.1	32.3	9.9	4.2	0.0
60 歳代	13.1	38.3	32.6	12.4	3.2	0.4
70 歳代	16.6	39.1	31.7	9.2	2.6	0.7
80 歳代	19.3	30.4	36.0	8.7	3.7	1.9
90 歳代以上	10.8	37.8	32.4	18.9	0.0	0.0
無回答	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0	33.3
総計	16.8	38.0	30.6	10.2	3.7	0.7

<地域別>

単位：%

	暮らしやすい	どちらかという暮らしやすい	どちらともいえない	どちらかという暮らしにくい	暮らしにくい	無回答
八鹿地域	19.7	44.1	26.1	8.1	1.5	0.4
養父地域	17.8	35.6	31.9	10.5	3.6	0.6
大屋地域	14.7	32.9	30.1	15.4	7.0	0.0
関宮地域	10.1	36.3	36.7	10.1	6.5	0.4
その他	16.7	16.7	41.7	16.7	8.3	0.0
無回答	21.4	14.3	21.4	14.3	0.0	28.6
総計	16.8	38.0	30.6	10.2	3.7	0.7

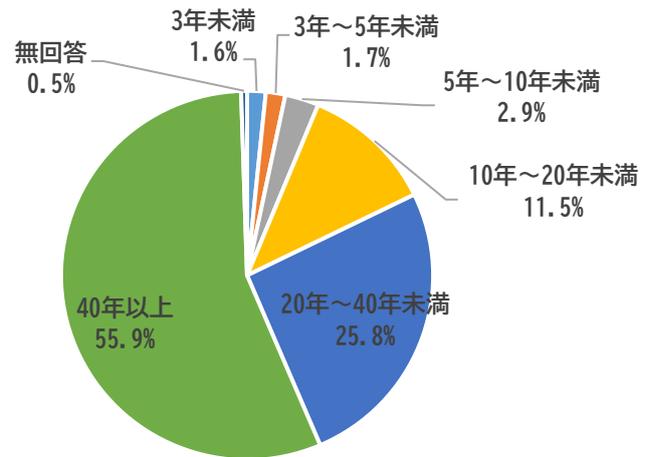


問 11 あなたは養父市に延べ何年お住まいですか。

60歳以上の回答が多いため、40年以上住んでいる人の割合が高い。

単位：％

3年未満	1.6
3年～5年未満	1.7
5年～10年未満	2.9
10年～20年未満	11.5
20年～40年未満	25.8
40年以上	55.9
無回答	0.5



問 12 あなたは養父市に愛着がありますか。

愛着があると感じている人（「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」の合計）の割合が71.5%（前回71.1%）であった。

<年代別>

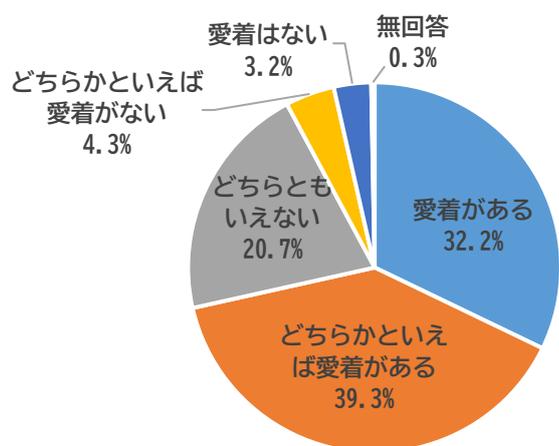
単位：％

	愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらともいえない	どちらかといえば愛着がない	愛着はない	無回答
10歳代（高校生）	42.9	40.5	16.7	0.0	0.0	0.0
10歳代（高校生以外）	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0
20歳代	31.7	38.1	25.4	3.2	1.6	0.0
30歳代	31.4	38.7	19.0	5.8	5.1	0.0
40歳代	26.9	39.4	18.8	5.6	9.4	0.0
50歳代	25.0	43.2	25.0	4.2	2.6	0.0
60歳代	29.8	41.8	20.6	5.7	2.1	0.0
70歳代	35.8	37.6	19.2	4.1	3.3	0.0
80歳代	41.6	33.5	22.4	1.2	0.6	0.6
90歳代以上	35.1	45.9	16.2	2.7	0.0	0.0
無回答	33.3	0.0	22.2	11.1	0.0	33.3
総計	32.2	39.3	20.7	4.3	3.2	0.3

<地域別>

単位：％

	愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらともいえない	どちらかといえば愛着がない	愛着はない	無回答
八鹿地域	35.8	39.2	19.7	3.0	2.4	0.0
養父地域	30.8	38.8	22.0	4.8	3.4	0.2
大屋地域	37.8	32.9	21.7	2.1	5.6	0.0
関宮地域	27.0	44.8	18.5	6.0	3.6	0.0
その他	0.0	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0
無回答	21.4	21.4	21.4	14.3	0.0	21.4
総計	32.2	39.3	20.7	4.3	3.2	0.3



問 13 あなたは今住んでいる地域（行政区等の地区）に愛着がありますか。

愛着があると感じている人（「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」の合計）の割合が 63.4%（前回 63.4%）であった。

<年代別>

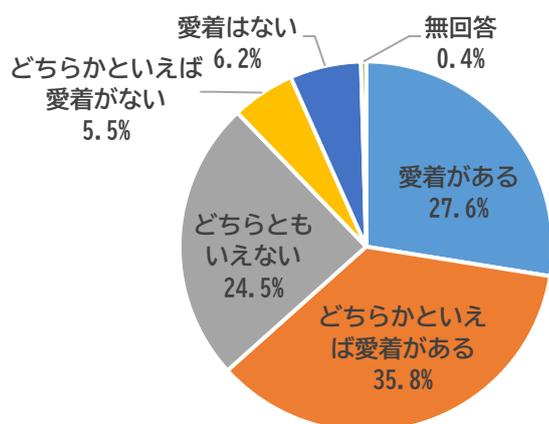
単位：％

	愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらともいえない	どちらかといえば愛着がない	愛着はない	無回答
10 歳代（高校生）	47.6	31.0	21.4	0.0	0.0	0.0
10 歳代（高校生以外）	14.3	28.6	28.6	0.0	28.6	0.0
20 歳代	30.2	30.2	27.0	6.3	6.3	0.0
30 歳代	19.0	35.0	23.4	10.2	11.7	0.7
40 歳代	21.9	37.5	20.0	3.8	16.9	0.0
50 歳代	19.8	39.6	29.2	6.8	4.7	0.0
60 歳代	23.8	39.7	26.2	6.0	3.9	0.4
70 歳代	34.3	31.0	25.5	5.9	3.0	0.4
80 歳代	38.5	34.2	22.4	2.5	2.5	0.0
90 歳代以上	29.7	48.6	13.5	2.7	5.4	0.0
無回答	33.3	0.0	22.2	0.0	11.1	33.3
総計	27.6	35.8	24.5	5.5	6.2	0.4

<地域別>

単位：%

	愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらともいえない	どちらかといえば愛着がない	愛着はない	無回答
八鹿地域	28.9	36.0	24.2	5.6	5.1	0.2
養父地域	25.4	36.3	25.8	6.3	6.3	0.0
大屋地域	37.1	30.8	17.5	5.6	9.1	0.0
関宮地域	25.4	37.5	27.0	3.6	6.0	0.4
その他	8.3	50.0	25.0	0.0	8.3	8.3
無回答	14.3	21.4	21.4	14.3	7.1	21.4
総計	27.6	35.8	24.5	5.5	6.2	0.4



問 14 あなたは今後も現在お住まいの地域（行政区等の地区）に住み続けたいですか。

養父市に住み続けたいと回答した人（「今の場所に住み続けたい」、「市の中心部に移り住みたい」、「市の郊外へ移り住みたい」の合計）の割合が63.0%（前回62.1%）であった。一方で、若い世代では「できれば市外へ移り住みたい」と回答した人の割合が高い。

<年代別>

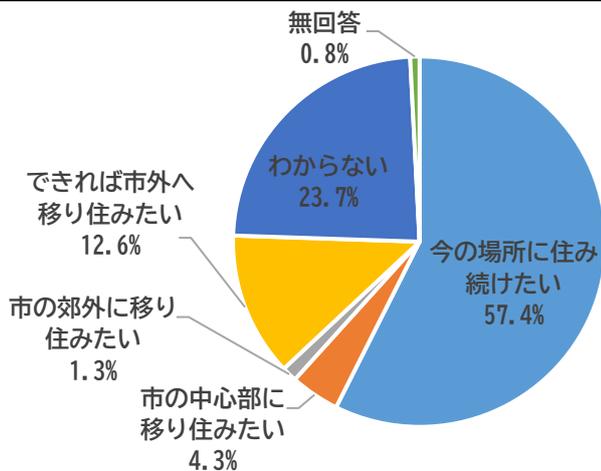
単位：%

	今の場所に 住み続けたい	市の中心部 に移り住 みたい	市の郊外に 移り住 みたい	できれば市 外へ移り住 みたい	わからない	無回答
10 歳代（高校生）	23.8	4.8	2.4	35.7	33.3	0.0
10 歳代（高校生以外）	14.3	0.0	0.0	42.9	42.9	0.0
20 歳代	33.3	6.3	1.6	20.6	38.1	0.0
30 歳代	44.5	2.2	0.0	20.4	32.1	0.7
40 歳代	41.9	4.4	1.3	19.4	33.1	0.0
50 歳代	51.6	5.7	2.1	14.6	26.0	0.0
60 歳代	63.1	3.9	1.4	9.2	22.3	0.0
70 歳代	73.1	3.7	1.1	8.1	13.3	0.7
80 歳代	73.3	5.6	1.9	2.5	13.7	3.1
90 歳代以上	70.3	0.0	0.0	0.0	29.7	0.0
無回答	22.2	11.1	0.0	11.1	22.2	33.3
総計	57.4	4.3	1.3	12.6	23.7	0.8

<地域別>

単位：％

	今の場所に 住み続けたい	市の中心部 に移り住み たい	市の郊外に 移り住みた い	できれば市 外へ移り住 みたい	わからない	無回答
八鹿地域	64.2	3.4	1.3	9.6	21.0	0.4
養父地域	56.8	2.9	1.3	15.5	23.3	0.2
大屋地域	49.0	7.0	0.0	16.1	26.6	1.4
関宮地域	54.8	6.9	2.4	10.9	24.2	0.8
その他	0.0	8.3	0.0	8.3	75.0	8.3
無回答	28.6	0.0	0.0	7.1	42.9	21.4
総計	57.4	4.3	1.3	12.6	23.7	0.8



問 15 自分の家族や友人に、養父市への移住・定住を勧めたいと思いますか。

思うと回答した人（「強く思う」と「まあまあ思う」の合計）の割合が 26.1%（前回 27.7%）、思わないと回答した人（「それほど思わない」と「全然思わない」の合計）の割合が 32.0%（前回 28.8%）、「どちらともいえない」と回答した人の割合が 34.6%（前回 34.1%）と回答が分かれる結果となった。

<年代別>

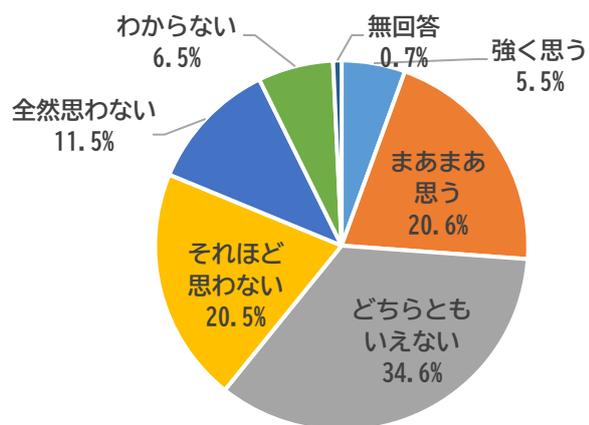
単位：％

	強く思う	まあまあ 思う	どちらと もいえない	それほど 思わない	全然思わ ない	わからな い	無回答
10 歳代（高校生）	14.3	21.4	23.8	14.3	16.7	9.5	0.0
10 歳代（高校生以外）	0.0	14.3	42.9	28.6	0.0	14.3	0.0
20 歳代	3.2	25.4	33.3	15.9	11.1	11.1	0.0
30 歳代	8.8	24.8	32.8	13.9	13.9	5.1	0.7
40 歳代	4.4	27.5	26.3	20.6	16.3	5.0	0.0
50 歳代	4.7	14.1	36.5	25.5	12.0	7.3	0.0
60 歳代	3.5	17.0	41.1	23.0	10.6	4.3	0.4
70 歳代	3.7	17.0	36.9	24.7	13.3	3.3	1.1
80 歳代	9.3	31.7	30.4	14.9	1.9	10.6	1.2
90 歳代以上	8.1	10.8	35.1	8.1	13.5	24.3	0.0
無回答	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0	11.1	33.3
総計	5.5	20.6	34.6	20.5	11.5	6.5	0.7

<地域別>

単位：%

	強く思う	まあまあ 思う	どちらと もいえな い	それほど 思わない	全然思わ ない	わからな い	無回答
八鹿地域	6.9	26.1	34.3	19.1	7.9	5.1	0.6
養父地域	6.1	17.8	35.2	19.7	13.4	7.8	0.0
大屋地域	3.5	19.6	31.5	23.8	11.9	9.1	0.7
関宮地域	3.6	17.7	35.1	23.8	13.7	5.6	0.4
その他	0.0	8.3	50.0	8.3	16.7	8.3	8.3
無回答	0.0	7.1	35.7	14.3	14.3	0.0	28.6
総計	5.5	20.6	34.6	20.5	11.5	6.5	0.7



養父市まちづくり計画の指標について

問 16 養父市で生活する上で、暮らしやすさや環境についての満足度を教えてください。

「緑や田園が多く自然環境が良い」、「親族・友人が近くにいる」、「近所づきあいがあり安心である」、「交通事故や犯罪が少なく安全である」の満足度が高い（「思う」と「まあ思う」の合計の割合が50%以上）。一方で、「交通の便がよい」、「買い物が便利」、「通勤や通学が便利」、「公園や遊び場が整備されている」、「まちに将来性や魅力がある」の満足度は低い（「あまり思わない」と「思わない」の合計の割合が50%以上）。

単位：％

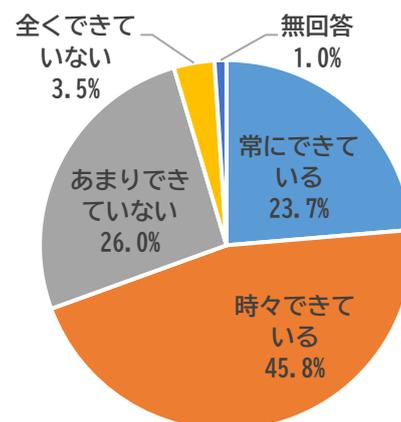
	思う	まあ思う	どちらとも いえない	あまり 思わない	思わない	無回答
1. 緑や田園が多く自然環境が良い	44.8	38.6	9.6	3.9	1.6	1.5
2. 望む仕事がある（している）	8.1	14.5	25.4	25.9	19.3	6.8
3. 教育環境がよい	7.6	28.8	38.9	13.7	6.5	4.5
4. 子育て環境がよい	13.3	34.8	32.1	10.4	5.4	4.0
5. 医療・福祉サービスが充実している	8.0	31.4	32.3	16.5	9.6	2.2
6. 交通の便がよい	2.7	11.1	17.0	29.3	38.1	1.8
7. 買い物が便利	5.7	20.9	19.8	25.3	26.5	1.8
8. 通勤や通学が便利	4.1	14.2	24.5	25.2	26.6	5.4
9. 親族・友人が近くにいる	23.6	34.5	18.4	10.6	10.1	2.8
10. 近所づきあいがあり安心である	14.3	39.4	26.2	11.2	7.3	1.5
11. 行事などが楽しい・継承したい	6.2	16.4	38.3	20.7	15.8	2.6
12. 公園や遊び場が整備されている	2.1	10.0	24.9	32.1	28.1	2.9
13. 暮らしに必要な道路が整備されている	9.3	37.8	25.6	15.3	9.8	2.1
14. 公共サービス・施設が整っている	3.8	24.3	35.4	20.4	12.8	3.2
15. 交通事故や犯罪が少なく安全である	17.6	48.1	23.8	5.7	3.0	1.8
16. 自然災害のリスクが低い	9.2	28.9	33.6	15.4	11.0	1.9
17. 養父市での暮らしはお金がかからない	3.4	14.9	39.6	22.7	18.1	1.3
18. まちに将来性や魅力がある	1.8	6.7	34.7	32.9	22.5	1.4

問 17 あなたは養父市で自分らしく暮らしていると思いますか。

自分らしく暮らしている人（「常にできている」と「時々できている」の合計）の割合は69.5%で昨年度より7.2%増加した。

単位：％

	令和6年度	令和5年度
常にできている	23.7	16.9
時々できている	45.8	45.4
あまりできていない	26.0	31.3
全くできていない	3.5	4.2
無回答	1.0	2.2

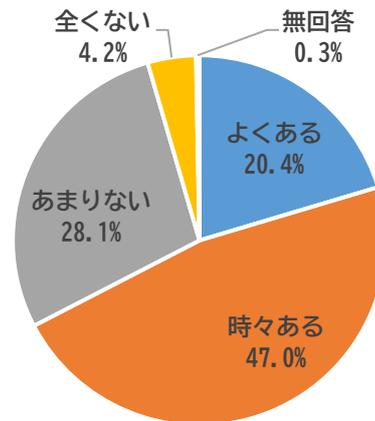


問 18 「笑うこと」は、心や体に良い効果があると言われていますが、あなたは日々の生活の中で大笑いすることがありますか。

日々の生活で大笑いすることがある人（「よくある」と「時々ある」の合計）の割合は 67.4%で昨年度より 0.8%増加した。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
よくある	20.4	22.3
時々ある	47.0	44.3
あまりない	28.1	28.6
全くない	4.2	4.4
無回答	0.3	0.4

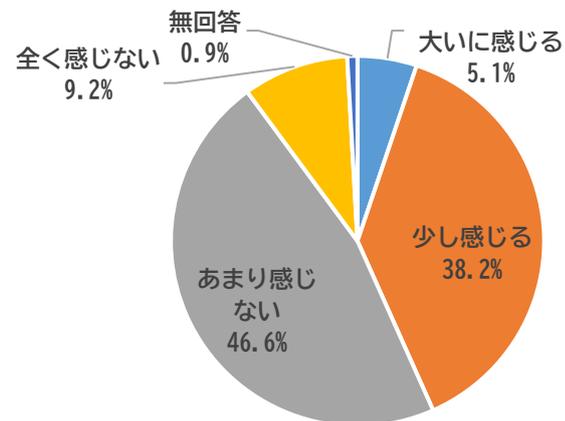


問 19 あなたは養父市の文化・芸術活動に魅力を感じますか

文化・芸術活動に魅力を感じる人（「大いに感じる」と「少し感じる」の合計）の割合は 43.3%であった。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
大いに感じる	5.1	—
少し感じる	38.2	—
あまり感じない	46.6	—
全く感じない	9.2	—
無回答	0.9	—

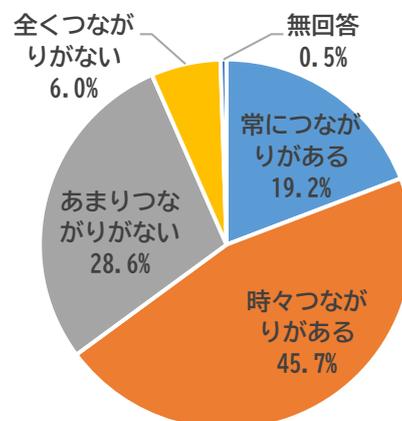


問 20 あなたは養父市で暮らす中で、異なる世代の人とつながりがありますか。

異なる世代とつながりがある人（「常につながりがある」と「時々つながりがある」の合計）の割合は 64.9%で昨年度より 11.3%増加した。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
常につながりがある	19.2	14.1
時々つながりがある	45.7	39.5
あまりつながりがない	28.6	36.3
全くつながりがない	6.0	9.5
無回答	0.5	0.7

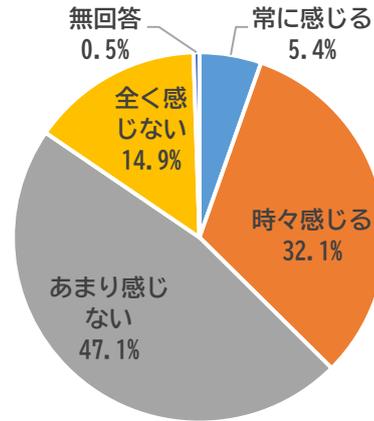


問 21 あなたは養父市での暮らしの中で、孤独を感じることはありますか。

孤独を感じる人がいる人（「常に感じる」と「時々感じる」の合計）の割合は37.5%で昨年度より1.4%増加した。また、家族形態別では、単身世帯において孤独を感じる人がいる人の割合が49.7%と最も高く、家族が多い方が孤独を感じなくなる傾向がある。

単位：％

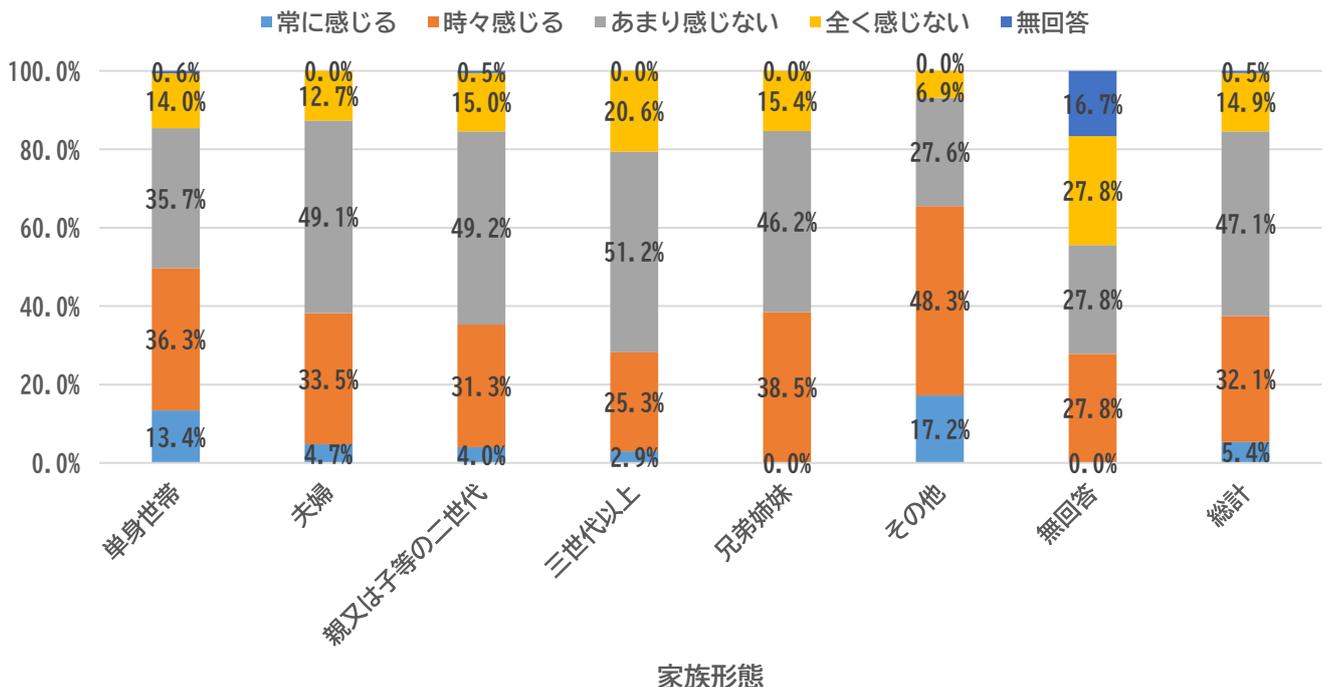
	令和6年度	令和5年度
常に感じる	5.4	5.4
時々感じる	32.1	30.7
あまり感じない	47.1	48.3
全く感じない	14.9	14.7
無回答	0.5	0.9



<家族形態別>

単位：％

	単身世帯	夫婦	親又は子等の二世帯	三世帯以上	兄弟姉妹	その他	無回答	総計
常に感じる	13.4%	4.7%	4.0%	2.9%	0.0%	17.2%	0.0%	5.4%
時々感じる	36.3%	33.5%	31.3%	25.3%	38.5%	48.3%	27.8%	32.1%
あまり感じない	35.7%	49.1%	49.2%	51.2%	46.2%	27.6%	27.8%	47.1%
全く感じない	14.0%	12.7%	15.0%	20.6%	15.4%	6.9%	27.8%	14.9%
無回答	0.6%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.5%

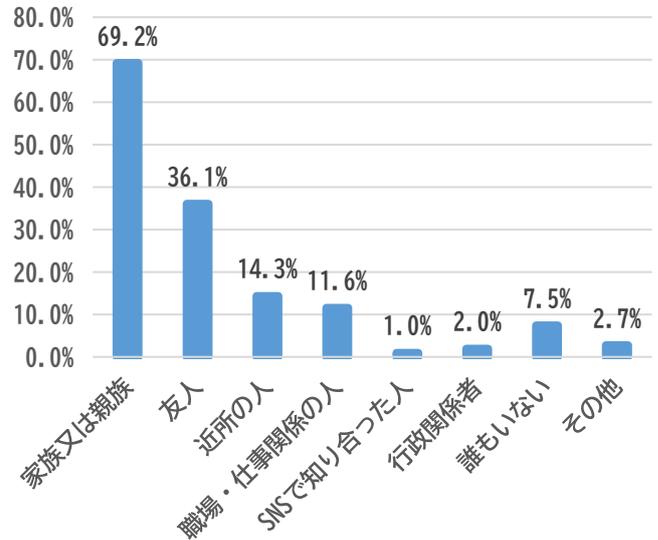


問 22 【問 21 で「常に感じる」又は「時々感じる」と回答された方】孤独を感じるとき支えてくれる人はいますか。(複数回答可)

孤独を感じることがある人(「常に感じる」と「時々感じる」の合計) 510 人に対する設問。孤独を感じるときに支えてくれる人として、「家族又は親族」と回答した人が 353 人(69.2%)で最も多い。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
家族又は親族	69.2	—
友人	36.1	—
近所の人	14.3	—
職場・仕事関係の人	11.6	—
SNS で知り合った人	1.0	—
行政関係者	2.0	—
誰もいない	7.5	—
その他	2.7	—

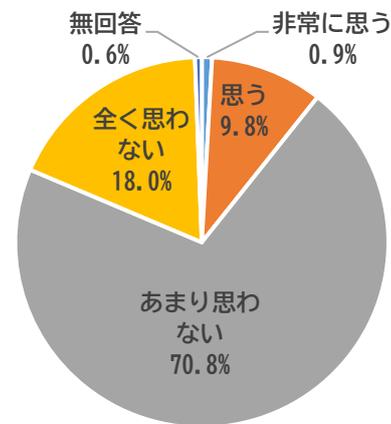


問 23 あなたは近隣の街と比べて、養父市が若者にとって希望の持てるまちだと思いますか。

若者にとって希望の持てるまちだと思う人(「非常に思う」と「思う」の合計)の割合は 10.7%で昨年度より 0.5%増加した。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
非常に思う	0.9	0.7
思う	9.8	9.5
あまり思わない	70.8	68.8
全く思わない	18.0	19.6
無回答	0.9	1.3

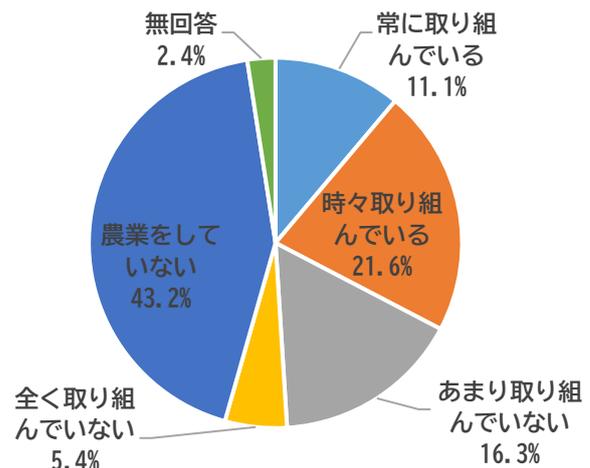


問 24 あなたは、農業(家庭菜園も含みます)をする中で環境に配慮した取り組みを行っていますか。

環境に配慮した農業に取り組んでいる人(「常に取り組んでいる」と「時々取り組んでいる」の合計)の割合は 32.7%で昨年度より 0.6%増加した。(非農家を除くと 60.1%)

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
常に取り組んでいる	11.1	12.4
時々取り組んでいる	21.6	19.7
あまり取り組んでいない	16.3	17.5
全く取り組んでいない	5.4	4.8
農業をしていない	43.2	43.9
無回答	2.4	1.7

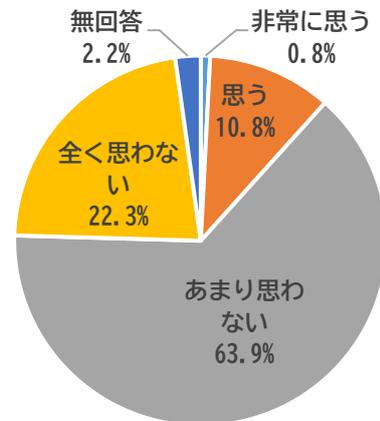


問 25 あなたは養父市の観光客・訪問客が1年前に比べて感覚的に増えていると思いますか。

今年度は設問に「感覚的に」という文言を入れ、「わからない」という選択肢をなくした。観光客等が増えていると思う人（「非常に思う」と「思う」の合計）の割合は11.6%で令和5年度より8.1%、令和4年度より7.8%減少した。

単位：%

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
非常に思う	0.8	2.6	2.5
思う	10.8	17.1	16.9
あまり思わない	63.9	43.8	55.6
全く思わない	22.3	14.9	23.3
わからない	—	20.4	—
無回答	2.2	1.1	1.7

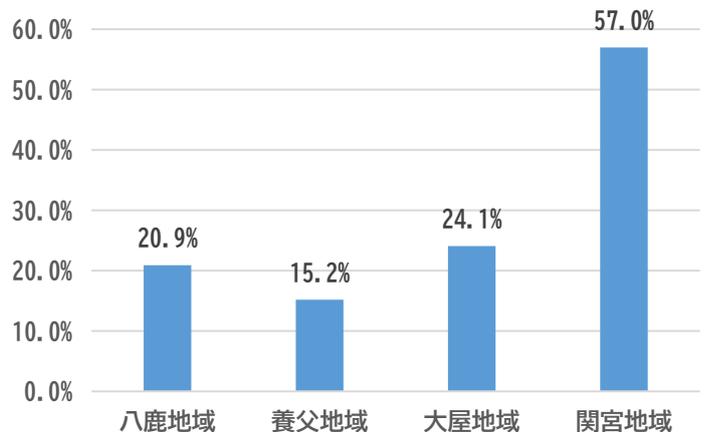


問 26 【問 25 で「非常に思う」又は「思う」と回答された方】具体的にどの地域の観光客・訪問客が増えていると思いますか。（複数回答可）

観光客等が増えていると思う人（「非常に思う」と「思う」の合計）158人に対する設問。観光客等が増えている地域として、「関宮地域」との回答が90人（57.0%）で最も多い。

単位：%

	令和6年度	令和5年度
八鹿地域	20.9	—
養父地域	15.2	—
大屋地域	24.1	—
関宮地域	57.0	—

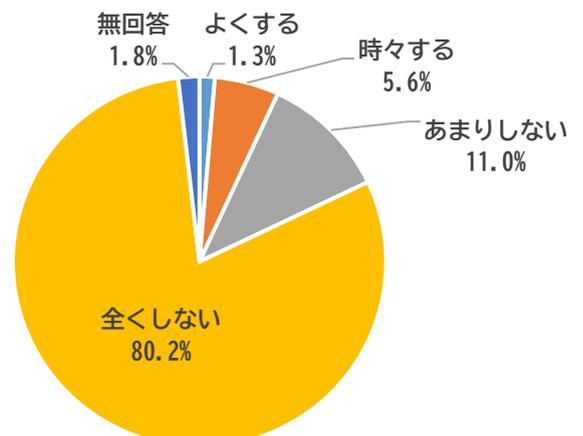


問 27 あなたは SNS などでは養父市の魅力を発信することがありますか。

養父市の魅力を発信している人（「よくする」と「時々する」の合計）の割合は6.9%で昨年度より0.7%減少した。

単位：%

	令和6年度	令和5年度
よくする	1.3	1.1
時々する	5.6	6.5
あまりしない	11.0	15.5
全くしない	80.2	75.3
無回答	1.8	1.7

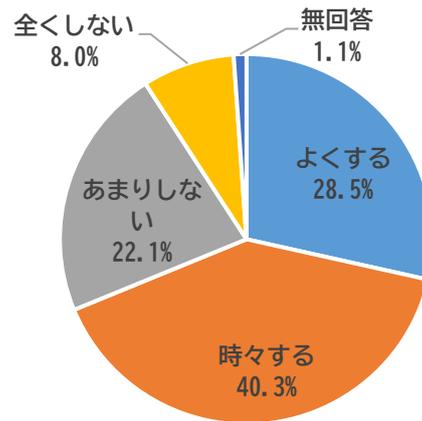


問 28 あなたは日々の生活で自然環境に配慮した行動を行っていますか。

自然環境に配慮した行動を行っている人（「よくする」と「時々する」の合計）の割合は 68.8%で昨年度より 1.5%減少した。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
よくする	28.5	25.2
時々する	40.3	45.1
あまりしない	22.1	21.7
全くしない	8.0	6.5
無回答	1.1	1.5

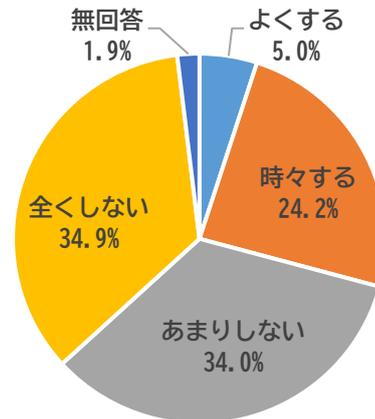


問 29 あなたは防犯や安全・安心のために地域の子どもたちや高齢者等の見守りを行うことがありますか。

地域の見守りを行っている人（「よくする」と「時々する」の合計）の割合は 29.2%で昨年度より 0.7%増加した。

単位：%

	令和 6 年度	令和 5 年度
よくする	5.0	5.2
時々する	24.2	23.3
あまりしない	34.0	36.9
全くしない	34.9	32.4
無回答	1.9	2.2



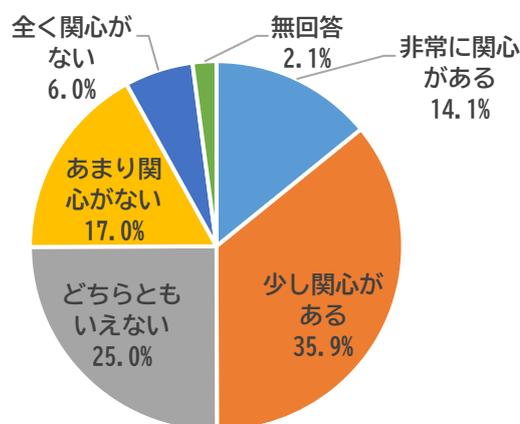
市政の現状や問題点について

問 30 あなたは市政に関心を持っていますか。

「少し関心がある」と回答した人が 488 人 (35.9%) で最も多く、次いで「どちらともいえない」と回答した人が 340 人 (25.0%) で 2 番目に多い。

単位：%

非常に関心がある	14.1
少し関心がある	35.9
どちらともいえない	25.0
あまり関心がない	17.0
全く関心がない	6.0
無回答	2.1

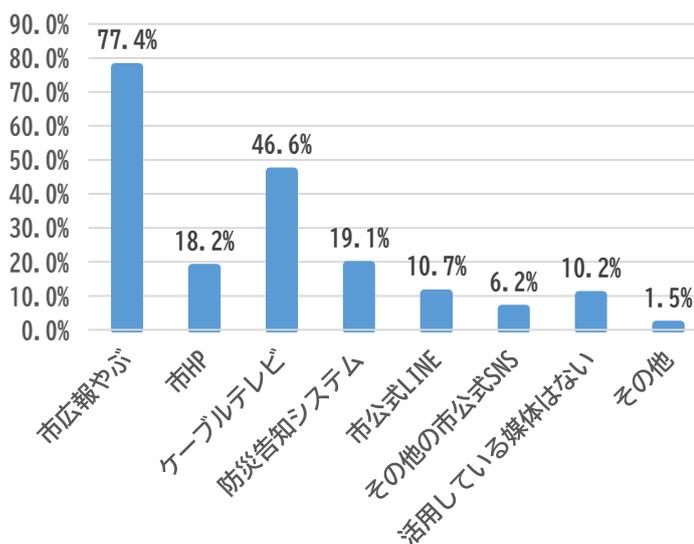


問 31 市政に関する情報を入手するうえで、活用している媒体を教えてください。(複数回答可)

「市広報やぶ」と回答した人が 1053 人 (77.4%) で最も多い。次いで「ケーブルテレビ」と回答した人が 634 人 (46.6%) で 2 番目に多い。

単位：%

市広報やぶ	77.4
市HP	18.2
ケーブルテレビ	46.6
防災告知システム	19.1
市公式LINE	10.7
その他の市公式SNS	6.2
活用している媒体はない	10.2
その他	1.5

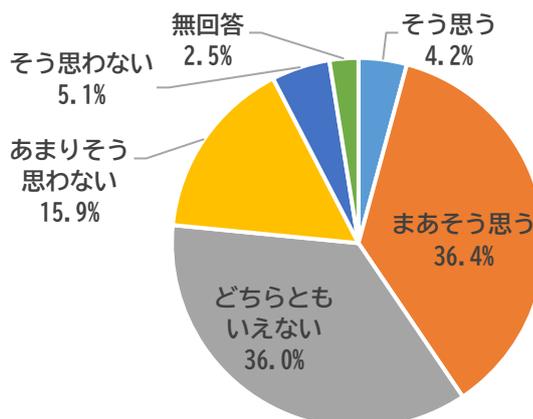


問 32 あなたは市政に関する情報はよく届いていると思いますか。

「まあそう思う」と回答した人が 495 人 (36.4%) で最も多く、次いで「どちらともいえない」と回答した人が 490 人 (36.0%) で 2 番目に多い。

単位：%

そう思う	4.2
まあそう思う	36.4
どちらともいえない	36.0
あまりそう思わない	15.9
そう思わない	5.1
無回答	2.5

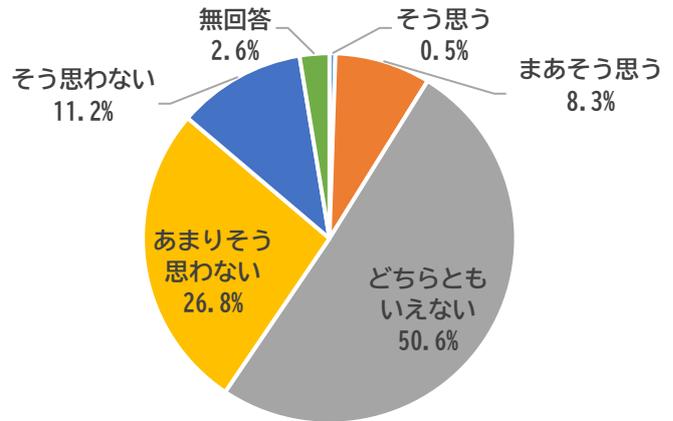


問 33 あなたは市政に自分たちの意見が反映されていると思いますか。

「どちらともいえない」と回答した人が 689 人（50.0%）で最も多く、次いで「あまりそう思わない」と回答した人が 365 人（26.8%）で 2 番目に多い。

単位：%

そう思う	0.5
まあそう思う	8.3
どちらともいえない	50.6
あまりそう思わない	26.8
そう思わない	11.2
無回答	2.6

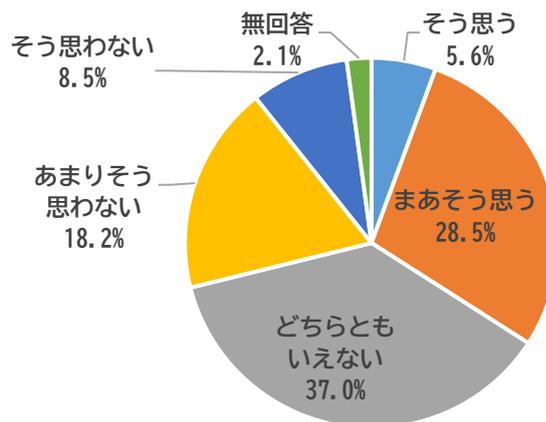


問 34 あなたは市の窓口業務について、相談しやすいと感じますか。

「どちらともいえない」と回答した人が 504 人（37.0%）で最も多く、次いで「まあそう思う」と回答した人が 388 人（28.5%）で 2 番目に多い。

単位：%

そう思う	5.6
まあそう思う	28.5
どちらともいえない	37.0
あまりそう思わない	18.2
そう思わない	8.5
無回答	2.1

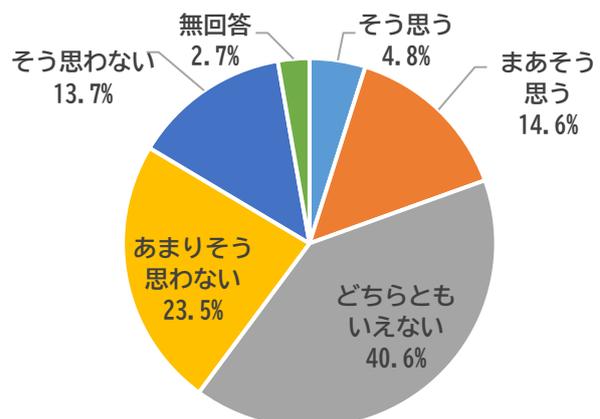


問 35 あなたは多様な市民ニーズに応えるために、市民の負担を増やしてでも行政サービスを拡大、充実させるべきだと思いますか。

「どちらともいえない」と回答した人が 553 人（40.6%）で最も多く、次いで「あまり思わない」と回答した人が 320 人（23.5%）で 2 番目に多い。

単位：%

そう思う	4.8
まあそう思う	14.6
どちらともいえない	40.6
あまりそう思わない	23.5
そう思わない	13.7
無回答	2.7



今後、養父市が進むべき方向や必要な施策について

問 36 養父市のまちづくりにおいて必要だと考えるものを教えてください。

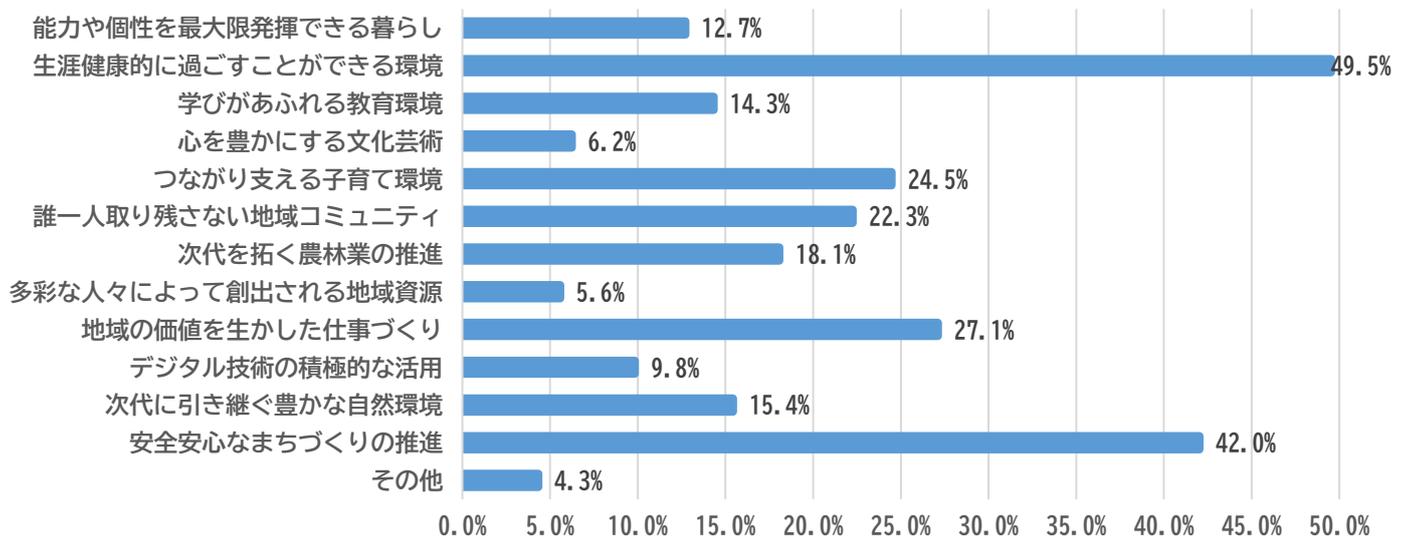
「生涯健康的に過ごすことができる環境」と回答した人が 674 人（49.5%）で最も多く、次いで「安全安心なまちづくりの推進」572 人（42.0%）、「地域の価値を生かした仕事づくり」369 人（27.1%）の順に多い。

年代別では、全年代を通して「生涯健康的に過ごすことができる環境」と回答する人が多く、次いで「安全安心なまちづくりの推進」、「地域の価値を生かした仕事づくり」と回答する人が多い。また、10 歳代（高校生）から 40 歳代では「つながり支える子育て環境」、70 歳代から 80 歳代では「誰一人取り残さない地域コミュニティ」が回答率上位 3 項目に該当している。

<年代別>

単位：%

	（10歳代 高校生）	（10歳代 以外）	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	無回答	総計
能力や個性を最大限発揮できる暮らし	19.0	28.6	19.0	16.8	16.3	11.5	14.2	6.6	9.9	10.8	22.2	12.7
生涯健康的に過ごすことができる環境	31.0	57.1	34.9	35.0	40.0	49.5	55.7	55.4	57.1	62.2	66.7	49.5
学びがあふれる教育環境	23.8	14.3	22.2	30.7	18.8	19.8	8.9	8.5	6.8	2.7	0.0	14.3
心を豊かにする文化芸術	14.3	14.3	11.1	4.4	6.3	5.2	5.7	5.2	9.3	0.0	0.0	6.2
つながり支える子育て環境	28.6	42.9	34.9	46.0	31.3	21.9	22.7	17.0	14.3	18.9	11.1	24.5
誰一人取り残さない地域コミュニティ	23.8	14.3	11.1	12.4	15.0	16.1	22.7	31.7	31.7	21.6	44.4	22.3
次代を拓く農林業の推進	16.7	0.0	14.3	11.7	18.8	15.6	17.7	24.0	18.0	24.3	11.1	18.1
多彩な人々によって創出される地域資源	7.1	0.0	4.8	2.9	9.4	5.7	7.8	4.1	3.7	2.7	0.0	5.6
地域の価値を生かした仕事づくり	9.5	28.6	41.3	23.4	30.6	30.2	30.5	19.6	28.6	27.0	33.3	27.1
デジタル技術の積極的な活用	16.7	42.9	15.9	16.8	16.9	15.1	6.4	5.2	1.9	0.0	0.0	9.8
次代に引き継ぐ豊かな自然環境	28.6	14.3	9.5	9.5	16.3	11.5	15.6	19.6	16.1	13.5	22.2	15.4
安全安心なまちづくりの推進	28.6	28.6	28.6	30.7	33.1	39.6	48.6	50.6	44.7	51.4	44.4	42.0
その他	2.4	0.0	6.3	6.6	6.9	8.9	2.8	1.5	1.9	2.7	11.1	4.3



問 37 養父市が人口減少に歯止めをかけるために充実すべき優先順位の高いと思う施策を教えてください。

「買い物や医者にかかる不便さをなくす」と回答した人が794人（58.3%）で最も多く、次いで「交通移動しやすい環境を整える」555人（40.8%）、「地元で働く若者を支援する」518人（38.1%）、「市外から企業や工場を誘致する」474人（34.8%）、「市内企業の成長を促し雇用を増やす」431人（31.7%）の順に多い。

年代別では、全年代を通して回答率上位5項目に「買い物や医者にかかる不便さをなくす」、「交通移動しやすい環境を整える」、「地元で働く若者を支援する」が共通して該当している。また、10歳代から40歳代では「高校までの教育費を無償化する」、30歳代以上では「市内企業の成長を促し雇用を増やす」、50歳代以上では「市外から企業や工場を誘致する」、70歳代以上では「空き家を安心して賃貸できる体制を整える」が回答率上位となる傾向がある。

<年代別>

単位：%

	(10歳代 高校生)	(10歳代 以外高校生)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	無回答	総計
買い物や医者にかかる不便さをなくす	45.2	57.1	49.2	51.1	53.8	60.4	59.9	58.3	64.6	86.5	55.6	58.3
交通移動しやすい環境を整える	61.9	42.9	49.2	35.8	43.8	43.2	39.0	38.4	37.3	37.8	55.6	40.8
町中（まちなか）などへの移住を支援する	4.8	28.6	11.1	7.3	8.8	7.3	7.8	4.1	6.2	2.7	11.1	6.9
郷土愛を育む環境をつくる	23.8	14.3	15.9	6.6	5.0	4.2	5.3	7.4	11.2	5.4	0.0	7.4
男女の出会いの場を創出する	14.3	0.0	15.9	8.8	11.3	12.0	14.2	16.6	15.5	18.9	0.0	13.7

	(10歳代 高校生)	(10歳代 以外高校生)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	無回答	総計
出産が終わったら復職しやすいよう支援する	21.4	14.3	14.3	19.7	12.5	9.9	14.5	10.3	6.8	2.7	0.0	12.2
三世帯同居を支援して子育て環境を整える	9.5	28.6	11.1	7.3	8.8	9.9	9.9	5.9	17.4	16.2	0.0	9.8
若者・単身者向けのアパートや分譲地などを整備する	7.1	14.3	38.1	17.5	18.1	13.0	9.9	9.6	7.5	13.5	33.3	13.2
高校までの教育費を無償化する	45.2	42.9	31.7	40.9	39.4	18.2	22.0	25.8	16.8	13.5	33.3	26.7
市内企業の成長を促し雇用を増やす	21.4	0.0	11.1	33.6	35.6	40.6	32.6	31.0	29.2	24.3	22.2	31.7
市外から企業や工場を誘致する	11.9	14.3	25.4	28.5	33.1	42.2	40.4	34.7	37.3	24.3	22.2	34.8
個人の起業の支援を充実する	14.3	14.3	7.9	14.6	12.5	11.5	7.4	6.6	2.5	2.7	0.0	8.7
農業に市民や企業が参加する支援を行う	11.9	0.0	12.7	10.2	11.3	9.4	11.3	14.4	18.6	16.2	11.1	12.6
観光客を増やす施策を充実させる	19.0	28.6	12.7	12.4	11.3	12.5	9.6	6.3	10.6	10.8	22.2	10.6
非正規雇用から正規雇用への転換を支援する	2.4	14.3	3.2	8.8	15.0	10.9	16.0	8.9	6.8	2.7	11.1	10.5
地元で働く若者を支援する	23.8	57.1	44.4	38.0	35.0	37.5	41.8	35.8	38.5	43.2	33.3	38.1
企業のUターン採用枠拡大の支援をする	4.8	14.3	6.3	13.9	10.6	19.3	20.9	12.9	14.9	13.5	0.0	14.9
移住者への資金的支援を行う	4.8	14.3	12.7	7.3	5.6	6.8	8.2	9.2	5.0	10.8	11.1	7.6
移住者の受入れを促進する組織をつくる	9.5	0.0	12.7	11.7	9.4	13.5	14.2	16.6	13.7	18.9	11.1	13.5
空き家を安心して賃貸できる体制を整える	31.0	28.6	22.2	22.6	33.8	24.0	23.4	33.2	32.9	32.4	11.1	28.1

